

2013年度 大阪健康福祉短期大学附属福祉実践研究センター
市民公開講座

「気になる子ども」も一緒に育つ
～発達障害を持つ子どもの保育・教育～

参加費無料。
お気軽に、お越し
ください。



大阪健康福祉短期大学大学
子ども福祉学科 准教授
野村 朋 氏

近年、保育現場に「気になる子ども」が増えている…？
「キレる・荒れる」といわれるような暴言・乱暴、落ち着きがなく、パニックを起こすことも…。

それらの行動の背景には何らかの理由があるはずですが、それが見えにくいから「気になり」、何らかの「特別な支援が必要」と感じさせられます。

中には発達障害を持つ子どもたちも少なからず含まれているでしょう。発達障害を持つ子どもの多くは、本人の性格や親の育て方の問題、保育者・教師の力量不足ととらえられ、こじれてしまうことも少なくありません。

また、虐待やネグレクト（育児放棄）など不適切な養育を受けた子どもの行動特徴と共通する部分もあり、確定診断は容易ではありません。障害に起因する「育てにくさ」が虐待へと悪循環を生むこともあります。

この講座では、幼児期の発達障害に関する基礎的な知識と、集団での育ちあいを支援するために必要なことについて、ご一緒に考えたいと思います。

日 時：平成25年9月7日(土)

14:00～（お話60分と質疑）

会 場：大阪健康福祉短期大学 JR 阪和線「堺市」駅～徒歩3分 裏面地図参照
3号館 310教室

参加費 無料（予約も不要です）

主 催：大阪健康福祉短期大学附属福祉実践研究センター

後 援：堺市／堺市教育委員会／堺市社会福祉協議会

お問い合わせ ☎ 072-226-6625 （事務局：川口・代田）